

【歯科衛生学科】

教育目標

歯科衛生学科では、建学の精神をもとに策定した三つのポリシーに基づいて、幅広い教養と口腔保健・歯科医療の知識・技能を身につけ、社会構造や歯科医療を取り巻く環境の変化に的確に対応できる能力を養い、人々の口腔の健康の向上と維持増進に寄与できる社会人を育成します。

学習成果

歯科衛生学科では、歯科衛生学科の教育目標に基づいて、次の学習成果を把握・可視化し、学習指導の改善にフィードバックします。

（知識・理解）

1. 幅広い教養を習得している。
2. 歯科衛生士に必要な口腔保健の専門的な知識を習得している。
3. 歯科衛生士に必要な歯科医療の専門的な知識を習得している。

（技能）

1. 歯科衛生士に必要な口腔保健の専門的な技能を習得している。
2. 歯科衛生士に必要な歯科医療の専門的な技能を習得している。

（能力）

1. 医療人としての使命感と倫理観を獲得している。
2. 良好な人間関係を構築できるコミュニケーション能力を獲得している。
3. 口腔保健・歯科医療に関連する課題に対して情報の収集・分析・解決できる能力を獲得している。

（態度・志向性）

1. 口腔保健を学ぶ態度を獲得している。
2. 歯科医療従事者としての態度を獲得している。